

**外部人材を活用した地域プログラム開発事業  
「由布市とのプログラム協同実施」 開催要項**

- 1 趣 旨 地域学校協働活動を推進し、地域における子どもの学びの充実を図るため、民間企業・団体等を中心とした、多様な経験や技能をもつ外部人材を活用した、特色・魅力のある教育プログラムの開発・企画・提示や情報の提供を行うことにより、広域・多機能型「協育」ネットワークの拡大・充実と支援者のスキルアップに向けた支援を行う。
- 2 主 催 大分県教育委員会・由布市教育委員会
- 3 期 日 令和2年1月26日（日）
- 4 会 場 由布市庄内公民館（〒879-5413 由布市庄内町大龍1400番地）
- 5 対 象 各市町村「協育」コーディネーター、行政職員等「協育」ネットワーク関係者
- 6 日 程

時間	内 容
	テーマ：地域人材を活用した伝統芸能や文化、防災の体験
12:30~	受付（ロビー）
13:00 ~13:30	【開会行事】（大ホール） ○あいさつ ○協力団体紹介 ○日程説明・諸注意 ○由布高校郷土芸能部による神楽披露
13:40 ~14:40 （前半）	【第1部】「未来に残そう！ゆふの『タカラモノ』体験」プログラム見学 ○実演団体：大分県立由布高等学校郷土芸能部（「庄内神楽」体験） 箸屋一膳（「箸づくり」体験） 陸上自衛隊湯布院駐屯地（「防災」体験）
14:50 ~15:50 （後半）	○体験者：由布市内の小学校4年生～6年生（各ブース15名程度） 及びその保護者 ○実演回数：2回（小学生は60分のプログラムを2つ体験）
16:00 ~16:30	【第2部】実演団体との協議・意見交換（会議室） ○各団体からの説明 ○協議・意見交換